

○ホストタウン

日本の自治体と、2020年東京大会に参加する国・地域の住民等が、スポーツ、文化、経済などを通じて交流し、地域の活性化等に活かしていくもの。ホストタウンに登録されると、特別交付税措置として交流活動の1/2の支援が得られる。

登録数323件、自治体数390、相手国・地域126(4月26日時点)

○復興「ありがとう」ホストタウン

被災3県（岩手県、宮城県、福島県）の自治体を対象に、震災時に支援してくれた海外の国・地域に復興した姿を見せつつ、住民との交流を行い、2020年に向けた交流を行う「復興『ありがとう』ホストタウン」を設置。現在22件登録済み。



2018.2 ジブチに福島県南相馬市の空手指導者が訪問。



2018.3 岩手県釜石市に震災時にお世話になった豪州人ラグビー選手が訪問

○共生社会ホストタウン

地方における共生社会の実現に向けたユニバーサルデザインを加速するため、共生社会ホストタウン制度を立ち上げ。現在14件登録済み。



台湾パラ陸上選手と小学生との交流(高松市)



カナダ車いすラグビーチームと小学生との交流(三沢市)

ホストタウンの活動状況（山形県村山市の例）

- 山形県村山市は、2017年6月、2018年6月と2年続けてブルガリア新体操ナショナルチームの事前キャンプを受入れ。
- スタッフ・選手26名が日本の気候、食、文化などに慣れ親しみ、最高の状態で東京大会に臨みたいという趣旨で今後も村山市で合宿を行う予定。練習の合間には、日本文化の体験（浴衣着付け、茶道、華道等）、日本食の体験、旬のさくらんぼ狩りなどを実施。
- 地元小中学校や特別支援学校への訪問、地元中学校新体操部との合同トレーニングなどで地元市民との交流も実施。
- 公開演技会（村山市民体育館にて開催）は2年連続満員となり、2年間で延べ5,000名以上が来場。
- 市民ファンクラブが結成され、ボランティアスタッフとして事前キャンプ期間中のトレーニングや生活面をサポート。



公開演技会の様子



茶道体験



さくらんぼ狩り



日本食の体験



ブルガリアに因んだ商品の開発・販売



ファンクラブによるサポート

長井市がタンザニアのホストタウンに!

Nagai City is Tanzania's Host Town!



2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国内外で様々な取り組みが進められています。その一つが海外選手団と地域住民がスポーツや文化を通して交流する「ホストタウン事業」です。長井市は、タンザニア連合共和国を相手国とする交流計画を策定・申請し、2016年12月9日にホストタウン登録が決定しました。長井市第五次総合計画では「市民ひとりスポーツを楽しむ元気なまち」を目標に掲げており、スポーツを「する人」はもちろん「見る人」「支える(育てる)人」にとっても、オリンピック・パラリンピック選手との交流は貴重な経験となります。今後は国の制度なども活用し、事前合宿の誘致や相互交流などを行っていきます。

In preparation for the 2020 Tokyo Olympic and Paralympic Games, the Government of Japan is supporting local governments all over Japan in their efforts to host and welcome athletes and staff from abroad. The system is known as the "Host Town Initiative". In December 2016, Nagai City officially became the Host Town for the United Republic of Tanzania. Nagai City began rebranding itself as a cheerful town where anyone can enjoy sports. This will be an invaluable experience for all who participate in and watch sports or support athletes. With government support, exchanges between the two countries will be held before the pre-game events.

ホストタウン事業における経過

市役所内でも体制を整え、タンザニア大使館を訪問して長井市について理解を深める活動や、ホストタウン登録後には記念講演会を開催しています。10月には、市長を団長とする市民訪問団がタンザニアを訪問しました。

Nagai City representatives have been coordinating with the Tanzanian Ambassador in Tokyo. Furthermore, Nagai City was officially registered as a Host Town in a commemorative conference. In September, the Tanzanian Ambassador will be visiting Nagai City in order to experience the local culture first-hand. Mayor of Nagai City, along with a local delegation, visited Tanzania in October 2017.



タンザニア大使館訪問の様子 Visit to the Tanzania Embassy in Tokyo

スポーツや文化活動を通して、
タンザニアの人達と交流を深めていきましょう!

Through sport and culture, let's deepen our relationship with Tanzania!

“おもてなし”の心でオリンピックを盛り上げる「ホストタウン」

Host Towns – A Warm Welcome at the Olympics

「ホストタウン」とは、各自治体が、大会に参加する国や地域の選手・関係者を“おもてなし”する事業です。スポーツや文化振興、事前合宿の受け入れなどで交流を進めていきます。長井市は2016年、タンザニア連合共和国のホストタウンになりました。

長井市ではオリンピック・パラリンピックに関する理解促進のための講演会やタンザニアと市民の皆さんとの相互交流、タンザニア青少年のスポーツ発展のためにスポーツ用具を贈る活動などを進めています。2018年10月にはタンザニアのマラソン選手団を含む15人が長井市を訪れ、事前合宿を行いました。



タンザニアからイカンガーと選手が山形県長井市にやってきました!

Tanzanian Athletes Came to Japan!

招待選手8人が参加した長井マラソンのスタートの様子 On your marks, get set, go! The athletes at the start line

タンザニアの人達と交流することができてとても嬉しかったです。言葉は分からなかったけど、表情などからお互いに心が通じ合えた気がします。

It was really cool to have the chance to meet people from Tanzania. Even though we could not understand the language, I feel like our expressions did the talking.

致芳小学校6年
飯澤瑞大くん
Ryudai Iizawa, 6th Grade,
Chihou Elementary School



2019年1月にタンザニアを再び訪問

長井市野球協会の手塚会長が持参したボールやバット等の用具を寄附。日本政府の支援によって新たに整備された球場で練習に参加し、タンザニアの青少年らと交流しました。

タンザニアの皆さんにまたお会いできたことに感激しました。選手団の皆さんはマラソン大会でも精一杯走ってくださいました。私もタンザニアでそうだったように、長井の食べ物や文化をすぐに受け入れるなど、私達と近いものがあると実感しました。この友好関係が長く続くことを願っています。

I was very pleased to be able to see Mr. Ikangaa and the other Tanzanian officials again. The athletes really ran their best race. They quickly accepted Nagai's culture and food and made themselves at home just as I did when I was in Tanzania last year. There really are no differences between us. I hope that this friendship continues for many years to come.

鹿間ちあさん Chie Shikama



私にとって長井市が初めての海外経験でした。長井の皆さんは日本人としてとても良い印象を与えてくれました。長井の景色は本当に美しく、食べ物、特に馬肉はとてもおいしかったです。また近い将来長井を訪れたいと願います。

Nagai was my first experience in a foreign country. The people of Nagai left me with a very good impression of the Japanese people. Nagai is surrounded by beautiful green scenery and I enjoyed Nagai's food very much, especially the horse meat. I would love to visit again in the near future.

JICAタンザニア事務所職員 ルーシー・ヘンリーさん Lucy Henry, Officer of JICA Tanzania



今後の展望

2019年10月20日開催の長井マラソンにタンザニア選手団を再び招待。東京大会の選手団長（五輪委員会副会長）の来日に合わせ長井を訪問頂き、大会時受入れ等の具体的な調整を進めていきます。また、講演会など市内イベントの開催や、タンザニアへの市民訪問団の派遣など2020年に向けた市民一丸となった機運の醸成を進めていきます。

アフリカにリンドウを咲かせよう



岩手県八幡平市



HOST TOWN

ルワンダ共和国
東アフリカ

リンドウの妖精
ありんちゃん



安代リンドウ
日本一の生産量を誇る本市特産の花き



ルワンダオリンピック委員会での覚書締結式
(2018年5月)



国立サイクリングセンター



ロードバイクの整備状況の視察



ルワンダ産安代リンドウ初出荷
(2018年5月)



在ルワンダ日本大使館でのレセプション

(1) 交流のきっかけ

4年前から、ルワンダ共和国でリンドウの実証栽培を行ったことをきっかけに、同国との交流が始まりました。

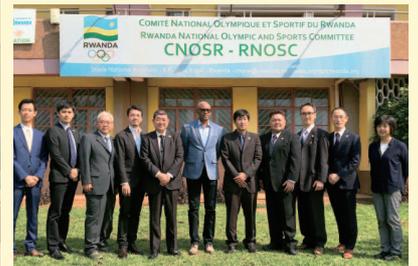
昨年5月には、現地でルワンダ産リンドウの初出荷式が行われたほか、ルワンダ国立オリンピック組織委員会との間で事前合宿や文化・スポーツの交流に関する覚書を締結。8月にはホストタウンに登録されました。

(2) 2018年度の取り組み

- ・7月4日：都内で開催したナショナルデーに市長が出席(写真①)
- ・11月：ルワンダの歴史文化やホストタウンに関する講演会を開催(写真②)
- ・1月：市内リンドウ生産者がルワンダを訪問し、現地で栽培方法を指導(写真③)



都内で開催されたナショナルデーに市長も出席(写真①)



アマホロ国立競技場内でオリンピック委員会と生産者



ルワンダオリンピック委員会委員長との意見交換



現地でリンドウほ場の状況を確認



市リンドウ生産者が現地の人たちとあいさつ(2019年1月)



農業省幹部との意見交換



市リンドウ生産法人と現地法人との新たな契約締結



生産者同士のリンドウにける熱意が伝わります



現地生産者に生育指導(写真③)



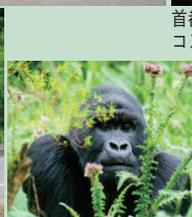
ルワンダ生地のスーツ姿で講演会開催(写真②)

市民との交流が期待されます

ルワンダアスリートが事前合宿に来ます



首都キガリのコンベンションセンターの夜景



ルワンダは世界的に有名なマウンテンゴリラの繁殖地



軽快なリズムで踊るルワンダの民俗舞踊

(3) 2019年度の取り組み予定

- ・8月～9月：事前合宿(陸上長距離、自転車ロード、ビーチバレーを予定)

ルワンダは標高が高く、八幡平や安比高原の夏と気候が似ています。アスリートたちは、新鮮な空気と、ハイシーズンを迎えたリンドウが咲く中をトレーニングすることで、最高のパフォーマンスを発揮することが期待されます。

また、合宿中には、市内の児童・生徒との交流を行う予定です。

市では、これからもホストタウン事業やリンドウ栽培を通じて、ルワンダとの交流を促進していきます。